スティーヴ・カレル　ブライアン・クランストン　ローレンス・フィッシュバーン

30年後の同窓会

LAST FLAG FLYING

監督・脚本：リチャード・リンクレイター「6才のボクが、大人になるまで。」

AMAZON STUDIOS PRESENTS A DETOUR FILMPRODUCTION A ZENZERO PICTURES/CINETIC MEDIA PRODUCTION A RICHARD LINKLATER FILM
STEVE CARELL BRYAN CRANSTON LAURENCE FISHBURNE "LAST FLAG FLYING" YUL VAZQUEZ AND CICELY TYSON CASTING BY DONNA BELAJAC, C.S.A.
COSTUME DESIGNER KARI PERKINS MUSIC BY GRAHAM REYNOLDS FILM EDITOR SANDRA ADAIR, A.C.E. PRODUCTION DESIGNER BRUCE CURTIS DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY SHANE KELLY
EXECUTIVE PRODUCERS HARRY GITTES THOMAS LEE WRIGHT KAREN RUTH GETCHELL PRODUCED BY GINGER SLEDGE, p.g.a. RICHARD LINKLATER, p.g.a. JOHN SLOSS, p.g.a.
BASED ON THE NOVEL BY DARRYL PONICSAN SCREENPLAY BY RICHARD LINKLATER & DARRYL PONICSAN DIRECTED BY RICHARD LINKLATER

FILMNATION ENTERTAINMENT　DETOUR PRODUCTIONS

© 2017 AMAZON CONTENT SERVICES LLC

amazonstudios

配給：ショウゲート

30years-dousoukai.jp

「6才のボクが、大人になるまで。」
リチャード・リンクレイター監督が描く
“50才のスタンド・バイ・ミー”。

悲劇がもたらした親友たちとの再会。
乾いた心に優しい涙が沁み渡る感動のロードムービー。

★★★★
大きな人間性と
愛に溢れた映画
―― ワシントン・ポスト ――

**妻に先立たれたドクは、戦死した息子を連れ帰る旅に
30年間音信不通だった友を誘った。
語り合い、時に笑い合いながら続く古い友との旅で、
3人の人生が再び動き出す――。**

男一人酒浸りになりながらバーを営むサル(ブライアン・クランストン)と、破天荒だった過去を捨て今は牧師となったミューラー(ローレンス・フィッシュバーン)の元に、30年間音信不通だった旧友のドク(スティーヴ・カレル)が突然現れる。
2人にドクは、1年前に妻に先立たれたこと、そして2日前に遠い地で息子が戦死したことを2人に打ち明け、亡くなった息子を故郷に連れ帰る旅への同行を依頼する。
バージニア州ノーフォークから出発した彼らの旅は、時にテロリストに間違われるなどのトラブルに見舞われながら、故郷のポーツマスへと向かう――。
30年前に起きた“ある事件”をきっかけに、大きく人生が変わってしまった3人の男たち。仲間に起きた悲しい出来事をきっかけに出た再会の旅。語り合い、笑い合って悩みを打ち明ける旅路で、3人の人生が再び輝き出す。

「6才のボクが、大人になるまで。」で世界中の賞レースを席巻したリチャード・リンクレイター監督が12年間掛けて実現した“50才のスタンド・バイ・ミー”。スティーヴ・カレル(「フォックスキャッチャー」)、ブライアン・クランストン(「トランボ ハリウッドに最も嫌われた男」)、ローレンス・フィッシュバーン(「TINA ティナ」)という、アカデミー賞主演男優賞ノミネーション経験を持つ名優たちが集結。エンドロールで流れる、ボブ・ディランの「Not Dark Yet」が温かな余韻を残す。

「高校の同窓会のような物語だ。会った途端に昔に戻った気持ちになれるようなね。」
by ブライアン・クランストン

監督・脚本:リチャード・リンクレイター　原作・脚本:ダリル・ポニックサン　出演:スティーヴ・カレル、ブライアン・クランストン、ローレンス・フィッシュバーン　配給:ショウゲート
原題:Last Flag Flying／2017／アメリカ／カラー／ビスタ／125分／5.1chデジタル／字幕翻訳:稲田嵯裕里　歌詞翻訳:多摩ディラン

6月8日(金) もう一度、青春の旅へ